

真銅学長のコメント

本学では、研究倫理研修およびコンプライアンス研修を毎年開催し、不正防止に関する理解や意識の向上を通じて研究不正の防止に努めておりますが、今回このような不正行為が認定されたことは大変遺憾であります。

この度の研究不正により、大学における教育・研究に対する信頼を傷つけることとなり、多くの関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしましたことを、心からお詫び申し上げます。

今回の結果を重く受け止め、今後このような行為が繰り返されることのないよう、研究活動に係る研究倫理の更なる徹底に努め、不正行為の再発防止に全学をあげて取り組んでまいります。

2024年4月5日

追手門学院大学

学長 真銅 正宏